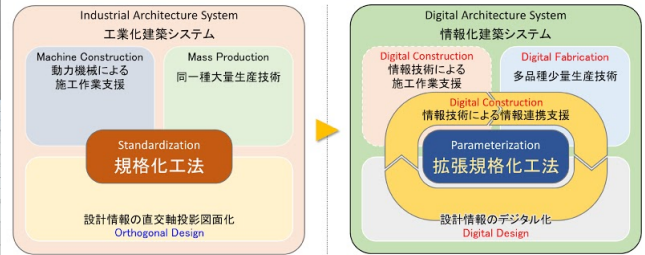
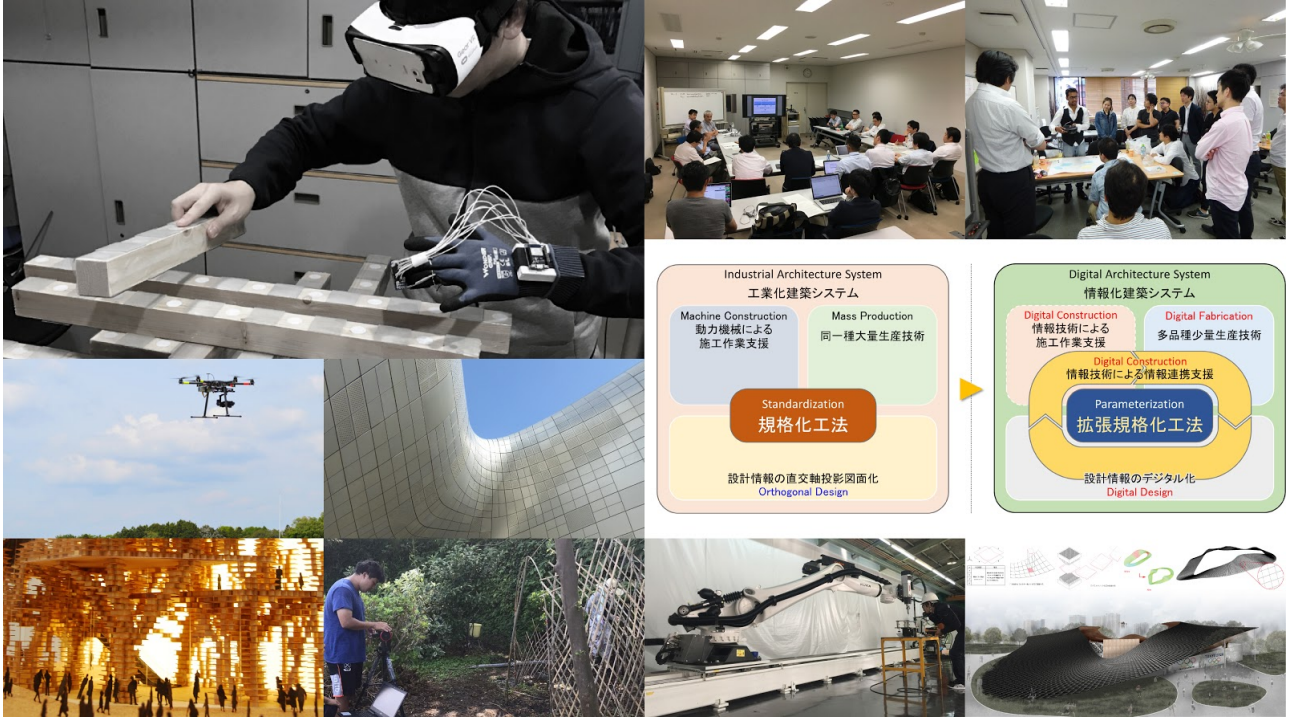


「デジタル・コンストラクション」コンソーシアム主催トークセッション in ORF2017
 「産学連携で探る建築・建設システムのイノベーション」



■ 開催主旨

情報技術の活用が社会に様々なイノベーションを起こしている現在、建築・建設分野でも、建築の品質や生産性などを革新するイノベーションへの期待から様々な形で情報技術活用が模索されています。「デジタル・コンストラクション」コンソーシアムは、慶應義塾大学が中心となって設立した、建設現場における情報技術活用を軸として建築・建設システム全体のイノベーションを目指すコンソーシアムです。(コンソーシアムのご紹介は[こちら](#))

本セッションでは、こうしたイノベーションを大学主導の産学連携で探ることの意義や、その方法についてなどを、コンソーシアム・メンバーの皆さんとのラウンドテーブル・ディスカッション(円卓討議)を通して、お伝えてしていければと考えております。

■ 開催概要

会場: デザイン・リエゾンセンター(東京都港区赤坂9-7-1 東京ミッドタウン・タワー5F)

日時: 2017年11月22日(水) セッション: 16:30-18:00 (90分)

歓談: 18:00-18:30 (30分)

観覧参加: 参加無料・事前予約不要

討議者: 池田靖史 / 慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 教授
 阿部祐一 / " 特任助教
 堀田憲祐 / " 特任助教
 「デジタル・コンストラクション」コンソーシアム・メンバーの皆様

本体企画: [慶應義塾大学SFC OpenResearchForum2017 \(ORF2017\)](#)

開催テーマ: [「LAB IS THE MESSAGE / 実験する精神」](#)